創薬薬理学分野

論文

A 欧文

A-a

1 . Tatsuya Karaki,Hisao Haniu,Yoshikazu Matsuda,Tamotsu Tsukahara: Lysophospholipids–potent candidates for brain food, protects neuronal cells against α -Synuclein aggregation. Biomedicine & Pharmacotherapy 156: 113891, 2022. doi: 10.1016/j.biopha.2022.113891.

A-b

1 . Tatsuya Karaki, Hisao Haniu, Yoshikazu Matsuda, Tamotsu Tsukahara: Lysophospholipids: A Potential Drug Candidates for Neurodegenerative Disorders. Biomedicines 10(12): 3126-113891, 2022. doi: 10.3390/biomedicines10123126.

B 邦文

В-с

1. 塚原 完,唐木達哉,羽二生久夫,上芝洸貴,松田佳和: リン脂質混合物による α -シヌクレイン凝集阻害作用. メディカル・サイエンス・ダイジェスト 48(1): 47-49, 2022.

B-e-1

- 1. 唐木 達哉,羽二生 久夫,松田 佳和,塚原 完:α-シヌクレインの凝集体形成を抑制する生理活性脂質の探索. 日本薬理学会年会要旨集 96: 2-B, 2022.
- 2. 吉井 雅起,諸星 俊郎,塚原 完:ヒト軟骨細胞における2-カルバ環状ホスファチジン酸の抗炎症作用について. 日本薬理学会年会要旨集 96:1-B, 2022.

学会発表数

ſ	Λ	A-b		D o	B-b	
	A-a	シンポジウム	学会	B-a	シンポジウム	学会
	0	0	0	0	1	7

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名	
金子雅幸・教授	学術評議員	日本薬理学会	
金子雅幸・教授	評議員	日本神経化学会	
金子雅幸・教授	世話人	小胞体ストレス研究会	
金子雅幸・教授	代議員	日本薬学会	
金子雅幸・教授	常任世話人	日本薬理学会薬理系薬学部会	
金子雅幸・教授	学術誌編集委員	日本薬学会	
塚原 完・准教授	Biomedicines (Editorial board member)	MDPI (Multidisciplinary Digital Publishing Institute	
塚原 完・准教授	薬剤師国家試験問題検討委員会薬理学部 会委員	一般社団法人日本私立薬科大学協会	
塚原 完・准教授	高大連携推進委員	長崎県教育委員会	
塚原 完・准教授	Fundamental Toxicological Sciences Editorial Board	日本毒性学会	
塚原 完・准教授	学術評議員	日本薬理学会	
塚原 完・准教授	薬理学関連教科担当教員会議委員	薬学教育協議会	

競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

	氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
3	金子雅幸・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「ゲノム編集を用いた浸透圧関連ユビキチンリガーゼの生理的基質同定と大腸炎への関与」
Ś	金子雅幸・教授	武田科学振興財団	→ →	小胞体シグナリングの制御による疾患横断 的な新規治療戦略の開発

塚原完・准教授	日本学術振興会	分担	日本学術振興会 基盤研究(C)「脊髄損傷性 運動麻痺の機能回復におけるリゾリン脂質 の役割とそのメカニズム」
塚原完・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金 基盤研究(B)「リゾリン 脂質によるα-シヌクレイン凝集抑制機構の 解明と神経変性疾患への創薬展開」
塚原完・准教授	日本学術振興会	分担	日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究(A)「カーボンナノ粒子が示す特異な生体 反応の解明による革新的生体材料の開発と 安全性評価」
塚原 完・准教授	SANSHO株式会社	2ccPAの変形性膝関節症(OA)における研究	

特許

	•				
	氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
塚原	完・准教授	α-シヌクレインの凝集抑制 剤、シヌクレオパチーの治療ま たは予防剤、アミロイド形成疾 患の治療または予防剤		出願中	特願2021-087391
塚原	完・准教授	神経機能再生促進剤	2019年1月21日	2023年4月12日	特許7261590
塚原	完・准教授	Novel inhibitors of the Peroxisomes proliferators activated receptor gamma and production thereof. USA	2003. 07. 01	2006. 10. 21	0578302-06-0011

その他

非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
金子雅幸・教授	客員教授 (組織細胞機能学)	広島大学医学部